

2015/02/20

千葉県幕張新サテライトオフィス 殿

宇留賀 英夫

「幕張新都心における IR 導入可能性調査」報告書に対するご意見等への回答
再質問等

連番等は「回答」によります。

1. 調査の趣旨等
2. 全体概要

調査の趣旨はご指摘のまでもなく、「建前」としてはその通りでしょう。

しかし、一般の人々や失礼ながら千葉県 IR 議員連盟の方々を含め IR 型カジノについて知識はありません。関心があるのは幾ら儲かるかです。数字だけを見て判断します。例え、最もらしいモデルを想定したとしても試算に間違いや、想定ミスがあつてはなりません。試算方法にこだわってるはそのためです。

例をあげます。「千葉県 打ち合わせメモ5 2015/02/16」では外国人の来場者を

報告書推計 178万人 × 1.38 = 246万人

メモでの推計 178万人 × 0.33 = 59万人

どちらが妥当かは回答を頂いてないので現段階では判断できません。

市民報告会で来ていた千葉県 IR 議員連盟の方は外国人と日本人の数を質問しました。発言によれば、カジノは中国人頼りと正しい(?)見方をしています。外国人=中国人とと思っているのでしょうから中国人246万人がくるとして導入の可否の重要な判断材料の一つにするでしょう。こんなもんです。

千葉県には30年住んでいます。千葉県はどうも冴えない街との思いがありますが、それなりに愛着があります。千葉氏の戦国時代の歴史書も読んでます。そうした千葉市に間違えて欲しくないとの思いです。待機児童ゼロを達成して千葉市を誇らしく思っていたのに「バクチ場」設置を知り残念でなりません。

私の運営するサイトの副題に尽きます。

熊谷市長と賛同議員は「バクチ場」を設置し市民の自殺・破産を物ともせず「テラセン」で儲けようとしています。断固反対しよう。

質問1. 「一つのモデルケース」以外に考えたモデルケースを挙げ、どうして当ケースを選んだのかの説明をされなかったのですか？

私として「カジノができた行ってみよう」とするモデルが一番現実的と考えます。

千葉市が IR、カジノの設置を止めれば民間業者が参入することはありえません。

仮に民間業者が参入しようとしたら、本報告書を参考にして会社を倒産させるようなことをするわけではありません。業者の利益などは知ったことかです。ただ業者が倒産すると千葉市にも重大な影響をあたえます。例えば雇用されてる人が失業します。導入だけでなく業者が倒産したときのリスクも考える必要があります。「カジノ」関連の勉強をすればすれほど業者も千葉市にとっても「カジノ」設置自体「一か八かのバクチ」です。つくづく原発誘致に似てると思っています。もてはやされてるマカオ、シンガポールもそれ見たことかと言ったことになりつつあります。シンガポールは設置5年です。

*誠に失礼ながら担当市職員や調査会社は IR 型カジノに付いて十分に研究されていたのか疑念を持っています。

お前はどうかと言われればそれまでですが、日弁連の会合に行き、街頭演説会を手伝ったりしました。さらにカジノそれ行けドンドン派や他の幾つかの書籍を購入してまします。インターネット検索は申すまでもありません。

3. 売り上げ中心の検討について

通常であれば事業を始めるとき立地は最重要課題です。使用できるか分からない土地に計画を立てることはありません。計画地は全て千葉県の所有です。**千葉県の担当者に直接電話で聞いた所では千葉市とは話してないと明言しています。**幕張新都心に建設できるか不明で計画をたてるのは順序が逆です。立地を替えれば全てやり直しです。**税金の無駄使い**です。

質問2. 子供ではあるまいし、どうして県に打診ぐらいしないのですか。

参考までに私が運営するサイトから転載すれば下記です。

第1案「既存施設活用型」(カジノとホテル) 立地 東京ガス隣駐車場

第2案「新規開発型」(カジノ、メッセ同等、高級ホテル、劇場、
高級ショッピングセンター) 立地 野球場を含む公園

第1案、第2案とも土地の所有者は全て千葉県です。(野球場の建物は千葉市ですが土地は千葉県)幕張新都心に千葉市は土地をほとんど所有してません。報告会では土地の利用ができるかは協議してないと明言しています。土地の所有者は全て千葉県であることには触れてません。一方、千葉県は成田地区にIR型カジノを計画し、千葉市同様に報告書をすでに発表しています。国はまず全国で2、3ヶ所と言っています。何十年後はいざ知らず成田、幕張2ヶ所は絶望的です。千葉市と千葉県は競合関係にあります。競合関係にある相手の土地を利用しようとするのでは勝負になりません。

例え話しをします。コンビニがすでに営業しています。コンビニの隣に空き地があり所有者はコンビニ店主です。営業中のコンビニの客数等をあれこれ調べて空き地にコンビニを作れば儲かると第三者が計画しました。一方、コンビニ店主は近隣にもう1店舗出す計画です。さて、第三者は空き地を購入なり、借りることはできるでしょうか。

第2回報告会での発言を借りれば「デタラメ」です。

尚、先の千葉県の担当者は「成田」に決めたわけではないと言っていました。しかし県の報告書をみれば成田地区の地図まで示してるので誰もが成田だと思いますと言ったら、笑っていました。又、「千葉県 カジノ誘致検討休止へ」との報道もあるがと聞いたら、それは新聞社が勝手に書いた、「休止」は言っていないでした。誤報かとさらに聞いたら憶測で書いたのだろうとの見解でした。

マリーナ・ベイ・サンズ (MBS) を参考にしたとあります。MBS は中国人の裕福層を対象としたモデルです。そこから報告書にあるように客単価は26,000円としています。しかも、9割は外国人としています。一方、幕張新都心では(日本人)ギャンブル愛好家をモデルにしています。ギャンブル愛好家は事実上パチンコをやる人です。この客単価は2,660円です。一桁違います。(この辺の考察は後日述べます) さらに一万円の入場料をとられます。報告書ではギャンブル愛好家の割合は新規開発型で

$(105万人 + 73万人) / 692万人 = 約26\%$

を占めます。

ちなみに、外国人の割合は新規開発型で $246万人 / 692万人 = 35.6\%$

MBSの9割と大きく異なります。

質問3. MBS から幕張新都心に移す際に客層の違い、客単価、外国人比率の違いを考慮しましたか？

質問4. 報告書102ページに「2014年レジャー白書(日本生産本部)」を参照したとあります。白書にはパチンコの「客単価」は2,660円とあるはずですが。これをあえて無視したのはどうしてですか。

又、MBS を経営するラスベガスサンズの報告書に2013年12月の決算書で全社損益は黒字なってるとの指摘とがあります。2014年で変化しています。カジノ経営は水物と考えてます。2013年12月の決算書を調べる気はありません。

「シンガポール、カジノ不振 中国人客減で売り上げ減少」

<http://www.sankeibiz.jp/macro/news/141125/mcb1411250500011-n1.htm>

2015年2月12日朝日新聞は朝刊13版の8ページで「カジノのマカオ岐路」の見出しでマカオのカジノについて報道しています。

4. 観光客の入込み予測

報告書では旅行客にしています。観光客としたのは私の間違いでした。あまり変わらないとは思いますが旅行客に訂正します。

「... IR のコンセプトや規模が現段階では固まっていないため...」 IR 観光客数を推計する....とあります。横文字に弱いため「IR のコンセプト」は何を意味するのが不明ですが、IR としてのカジノ以外の施設はすべて規模、客数、収入や利益まで試算してまです。IR 云々ではなくカジノとすべきです。IR=カジノとしてるようです。又、野球場や幕張メッセに来る人を旅行者とするには無理があります。野球場や幕張メッセにくる人の10%が26,000+10,000(入場料)=36,000円を「寄付」とは想像できません。旅行者はそれなりの金を使う予定できて、金も準備してきます。野球場にくる人は仕事が終わってからナイターをみて帰りの交通の便を気にして帰るものでしょう。要は幕張新都心にくる人を旅行者にしています。それなら、イオンモールの買い物客3,000万人の10%の300万人が帰りに36,000円を「寄付」していくものでしょうか？

質問5. 新規開発型は野球場を潰して施設を造るわけです。そうすると、新規開発型の旅行者から野球場来場者分は差し引く必要があります。そうしなかった理由はなんですか。

質問6. そもそも幕張新都心に観光目的で旅行にくる人はどの位いるのですか。神社仏閣がある訳ではなく、富士山とかの見るべき自然もありません。秋葉原みたいなオタク文化があるわけでもなく電気店が並んでるわけでもありません。TDR のように遊園地もありません。

5. 事業利益率の設定について

カジノ以外の利益率の根拠は聞いてません。損益分岐点を考慮したのかを聞いてます。「事業者が検討する」とかは当たり前です、どうしてそんなに「事業者」こだわっているのですか。

一部を再録します。

1. コンプには2種ある

- (1) カジノを無理矢理IRにした理由は収益が低い(赤字)施設を併設してカジノの収入で補おうとするものである。
- (2) カジノの集客を上げるため例えば併設するホテル等の宿泊費を極端にはゼロにする。(共食いの原因)

こうしたカジノの収入を他の施設に回すことをコンプといわれてる。

質問7. 私は収益が低い(赤字)施設の例を挙げてます。一方 2. 全体概要では「一つのモデルケース」とあります。「収益が低い(赤字)施設」をモデルケースにしなかった理由はなんですか？

質問8. コンプの概念をご存じでしたか。知っていたとしてこの概念をとらなかった理由はなんですか？

利益率10.4%をどこから計算したのか現段階で不明です。米国のカジノを例に挙げても判断しようがありません。報告書35ページの表をみて小規模と判断しました。「一部合わせもつ」とはどう言うことですか。小中大の加重平均でもしたのですか。

質問9. 利益率10.4%は小中大どれかですか？そしてその規模を教えてください。

6. 納付金について

ご指摘の通りで良いと思います。しかし問題はそこにあるのではなく、利益10%とはなにかです。

質問10. 利益10%とは納付金を幾ら引いたものですか、又税引き後か前ですかです。

7. 報告書の公表について

遠慮無く言わせてもらえれば「双方ともお粗末」です。「調査会社による客観客的な視点...」。例えば、欠陥品を出した責任は部品メーカー、下請け会社でなく商品を製造販売したメーカーにあります。

報告書公表前の2014年10月30日に調査会社のホームページを見ても何をやる会社か良くわからなかった。「差し支えない程度で実績を教えてください」と問い合わせしたが返事はなかった。画面コピーは撮ってあります。

8. 社会コストについて

「... カジノの地域社会への影響度を明確に抽出できていない...」とある。「明確に抽出」できないのは世界中どこでも同じです。できる訳はありません。言い訳にもなっていません。

千葉県調査報告書でさえ

「これらの懸念事項は、どのようにコストを投入しても完全には無くせないとの認識は共通IR誘致に際し、回避すべからざる問題点と評価」

http://www.pref.chiba.lg.jp/kuushin/ir/documents/ir-chousa_gaiyou.pdf

つまり、千葉市に入ってくる税金を全部投入してもダメ。

調査会社によって判断がまったく変わるものですかね。

積極的に考える方

千葉市に入る税収では足りなく持ち出しになる。(フォーブス誌試算)

韓国全土 カジノ収入2,600億円 社会的リスク 7.8兆円(年間)

社会的リスクは日弁連資料7/38ページに具体的な数字がある。

消極的に考える方

カジノ収入 1%

モデルにした、シンガポールでさえ「賭博依存症対策支出に 8900 万 (2011 年) を費やす支出もあり、税金の 7% は対策費用に使われています。」

<http://uniunichan.hatenablog.com/entry/2013/11/06/183118>

市民報告会で依存症対策をされてる方の発言では「インターネットから拾ってきたような対策でなく千葉市独自に考えて下さい」

*それこそ「インターネットに幾らでも転がってます」要は入ってきた税金は一円も出したくないのでしょう。

社会的コストは客モデルと関係ありません。最重要課題です。 沖縄の知事は「依存症」問題を重要視して導入をやめたようです。

9. 出所

こうした引用文献は出した所に URL を書くとか、巻末に一括して書くものでしょう。基本中の基本です。

3 週間何度もお願いした「出所: 英国カジノ大手ランクグループ(英)の 2013 年度カジノ部門貢献利益率 10.4%」の URL 教えて頂きましたがよく分かりません。

質問11. 恥ずかしながら横文字には弱い、該当ページを教えてください。10.4%の数字は見つからなかった。何かの数字から計算したならそれも教えてください。全部で148ページあります。

10. 「カジノビジネス生活者調査第一 (博報堂 2003 年 3 月) による推計について再録

「全体ではカジノの掛け金として約2万円」

正確には男性 25,351 円、女性 13,566 円

まず、入場料 1 万円を払う。1 万円は負け金としてからバクチを始める。さらに 2 万円は出さないでしょう。さらに客単価は 26,000 円で掛け金で無い。

入場料 1 万円として調査すれば全く違った数字になるのは明らか。女性はまず来ないでしょう。是非行ってみたいの 24.6% の男女別は不明。仮に半分ずつとすれば 12.3% でこれからギャンブル依存愛好者 10% を引けば 2.3% です。ギャンブル依存愛好者以外からは期待できないことになります。

質問 12. この考えを採用しなかった「解釈は様々である」とする様々の解釈を 2, 3 挙げて下さい。

1 1. その他

特に何もありません。

回答漏れ

意見なのか質問なのかハッキリさせろとのご指摘は最もなのでこちらで「回答漏れ」と判断したものは改めて質問としてお聞きします。

質問 1 3. 土地に関して、購入、賃借、タダ賃借どちらをお考えですか。

購入 → 固定資産税に関係する
資金が借入れの時金利が発生する。

賃借 → 経費に関係する

質問 1 4. 依存症

依存症対策の一つとして、千葉市で対策をしている団体を紹介してる 1 3 1 頁。自分達で依存症患者をつくりその治療を民間に投げるのは「無責任で恥知らず」。ここはボランティア（HPで確認した）。言語道断！但し、この人達はいかなる理由であっても受け入れるだろう。

この考え方は間違ってますか？

質問 1 5. 共食いの影響は調査されてない。どうして調査されてないのですか？

コンベンション（展示場、会議場等）

道路の向こう側に幕張メッセがある。東京ビックサイトもある。

晴海が廃しされ幕張メッセは意味があったが東京ビックサイトで沈んだ。この上造ってどうなるかは議論するまでもない。

ホテル

コンプをされたら周辺のホテルはやっていけない。

質問 1 6. 目的の土地が利用できるかの調査はされてない。調査しない理由。

質問 2. とは重複するかもしれません。

質問 1 7. 「幕張新都心における IR（統合型リゾート）導入可能性調査」

例えば土地が利用できるかさえわからないのに「可能性」は判断のしようがありません。「未完」と考えますが、どうでしょうか。

以上

回答は勝手ながら 3 月 1 0 日までにはお願いします。